

\* \* \* \* \*  
\*  
\*  
\*  
\*  
さい帯血移植を受けることが出来ました。

ありがとうございました。

私は、54才で急性骨髄白血病と診断されました。

最初は抗がん剤治療で8ヶ月で完治し退院し、再発を心配しながらも、普通の生活が出来、とても幸福な生活を送っていました。月に1度、外来で血液検査をし、何事もないことを祈りながら好きなことをし、好きな料理を作り、家族と毎日笑顔ですごせる日々がとても、こんなに暖かいものと感じ生活していました。それも1年もちませんでした。

「Mさん、自分の力で血液を作れなくなってきました」

つまり、再発したということでした。もうMさんの生きる道は、移植しかないと言われました。私は目の前真っ暗。そして私は体重もあり、移植するにも難しく、ダイエットから始まり、どの移植の形で私は生きられるのか、とても心配でした。

そしてやっと生きる光をもらったのが、さい帯血移植というものでした。今は、さい帯血移植が多く、それを必要としている人も多いらしいです。その中で私は、さい帯血移植を受けられる1人としてとても幸福者です。もしもだめだったら、私の人生57才でこの世とさよならでした。考えただけでゾッとします。

今、さい帯血を待っている人がたくさんいるそうです。

その光を1人でも数多くの方々に与えて、幸せになっていただきたいです。どうぞよろしく願いいたします。

福島県 Mさん(57)

\*  
\*  
\*  
\*  
\* \* \* \* \*